

製品名: マトリン 3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01414**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.13mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 95 kDa; Observed MW: 125 kDa

抗原情報

遺伝子名	MATR3
別名	KIAA0723; Matr3; Matrin3; MPD2; VCPDM
遺伝子 ID	9782
SwissProt ID	P43243
免疫原	ヒトマトリン 3 の合成ペプチド

背景

転写に関与するか、他の核マトリックスタンパク質と相互作用して内部線維顆粒ネットワークを形成する可能性がある。SFPQ-

NONO ヘテロマーと結合することで、欠陥 RNA の核内保持に関与する可能性がある。

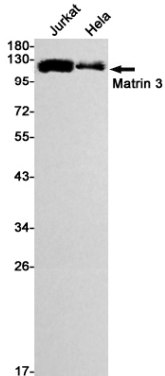
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

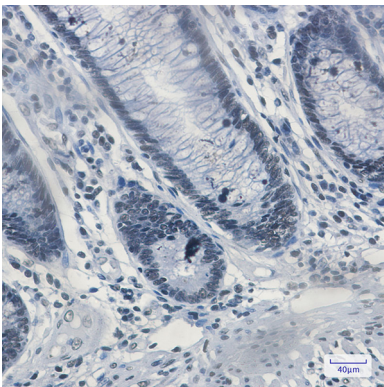
画像データ



Matrin 3 抗体と DAPI (青) を使用した HL-60 中の Matrin 3 (緑) の免疫細胞化学分析。



Matrin 3 抗体を使用した、Jurkat、HeLa 溶解物中の Matrin 3 のウエスタン ブロット分析。



マトリン 3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。